

優しく強い子に！



<http://www.minamih.net/>
21・9・5(日)
南NEWS no 53

1年生 v s 東八王子TM

21・9・5(日) デジタルハリウッド

○めあて

- ・技を使う
- ・点を取らせない
- ・取られたら取り返す



○第一試合

南八王子 4-0 東八王子 前半 2-0

得点 スカイ君 2 キヨマサ君 チハヤ君

前半、キックオフから10秒、スカイ君右からドリブルで持ち込みシュート！先制！！

3分、スカイ君ドリブルでGKも抜いてシュート！ポストに阻まれる。

6分、スカイ君、アタッキングサード左混戦からボールを奪ってペナ右に持ち込みシュート！2点目！

スカイ君ビッグブリッジ、ナオヤ君ステップオーバーバーターン、シウダイ君Wタッチが冴える。

後半3分、キヨマサ君、AT（アタッキングサード）左から右に持ち込んでシュート！3点目！

8分、チハヤ君、ペナ中央にドリ



ブルで持ち込みシュート！4点目！！

4-0で勝利！！

○第二試合

南八王子 2-0 東八王子

得点 キヨマサ君 (PK) スカイ君

前半4分、PKを得て、キヨマサ君がGK右を抜いてゴール！先制！！



後半4分、ペナの混戦をスカイ君が押し込んで2点目！！

相手に決定的な場面は創らせず、2-0で勝利！！

○第三試合

南八王子 0-0 東八王子

前半2ゴールをするも、いずれもオフサイドで得点は認められず。

後半、相手に決定的な場面を創られましたが、ストッパー・キヨマサ君の固いDF、GKナオヤ君のファインセーブで無失点！！

前半・後半ともに南はシュート数で圧倒し、撃ちますがゴールを奪えず、引き分けに終わる。



3試合をGAMB Aった11人

本日参加した11人全員がボールをよく追い、絡んでいた。幼稚園のコウキ君も相手の攻撃を止めて、ドリブルのチャレンジをしていた。チハヤ君のランウイズザボールのファーストタッチも素晴らしかった！

左右の足のキック力、ドリブル力（フェイントの数を増やす、ランウイズザボールの多用）・いくつかのターンを自分のものにすれば、もっともっと試合を楽しめるようになるよ。
by 南の安版万

○コーチ所見○

八王子で一番強いと評判の強いチーム相手に皆が強く戦えたと思います。

目当ての ・技を使う ・ゴールを決めさせない ・取られたら取り返すも達成できています。

毎試合のように初ゴールの選手がもらえるのも嬉しいです。チハヤ君初めての得点おめでとう！

守備の意識の高い選手が何人もおり失点が少ないのも素晴らしいです。相手のドリブルに体をぶつけて取り返すDFのレベルは高いものがあります。

課題-1

疲れてくるとボールを持っている選手の後ろから団子で行かなくなるシーンが何回もありました。それではチャンスはかせない、ピンチは多くなります。

皆が最後までしっかりついていけるようにしましょう。

課題-2 代表を教えてもらったプレスバック（取られた選手がすぐに取り返しに行き、カマーの味方の選手と挟み撃ちにして奪い返す）を実践して行きましょう。

by 中村 龍平コーチ



GKを抜いて！



PKも決めたよ！



草原のタイヤでみんなで遊ぶ

写真提供は松尾さんTHANKS

3週間続ければ一生が変わる

ロビン・シャーマ 北澤和彦訳 海竜社
P 200～202

70 つねに本を持ち歩く

「US ニュース&ワールド・リポート」誌によれば、人は一生の間に、不要なダイレクト・メールを開封するのに八ヵ月、無駄な折り返しの電話をかけるのに二年間、列に並ぶことに五年間を費やすそうです。

その驚くべき事実を考えると、シンプルながら最も賢明な時間管理の戦略は、どこへ出かけるときも必ず本を持ち歩くことです。他の人たちが列に並んで文句を言っている間に、あなたは成長し、素晴らしい本の中で発見したアイデアという美食で心を豊かにすることができるのです。

「生きている限り、どう生きるべきかを学び続けるのだ」

ローマ時代の哲学者、セネカはそう言っています。

でも、ほとんどの人は、正式な学校教育を終えるとごくわずかな本しか読みません。現代のようにめまぐるしく変化する時代には、アイデアは成功にとって欠かせないものです。人格を磨いたり、人間関係を変えたり、生活を根本的に改革したるするには、いい本からアイデアを一つ手に入れるだけでいいのです。

哲学者のヘンリー・ディヴィット・ソローが『森の生活（ウォールデン）』の中で書いているように、良書はあなたの生き方を変えてくれます。

「おそらく、まさに我々がおかれている状況に向けて語られた言葉があるのだろう。そういった言葉は、しっかり聞き取り、理解することさえできれば、朝よりも春よりも生活に役立つものとなって、我々のものの見方すら一変させてくれるだろう。どれほど多くの人々が、一冊の本を読むことで人生の新たな時期を拓くことができたのだろうか。そういった本は、我々の身に起きた奇跡を解明し、新たな奇跡を表すために存在しているのだろう」。

あなたの人生をどこまで高められるかは、いかに必死で働くかではなく、いかによく考えるかにかかっています。リーダーシップに関する講演で私が言っているように、「ニュー・エコノミーで最高のリーダーは、最もよく考える人たちになるでしょう」。

今から五年後のあなたは、主に二つのことから影響を受けていることでしょう。あなたがつきあう人々と、読んだ本です。

私はセミナーの参加者に向かって、「シンデレラテニス」をしている、という冗談をよく言います。必死にがんばるのですが、必ずしもボールに追いつけるとは限りません。でも、自分より上手い人とテニスをすると、試合中に魔法のようなことが起きます。今まで打てなかったショットがいとも簡単に打てるようになって、最高のプレイヤーでも面目を失うようなボールが、優雅に空気を切り裂いていくのです。

良書を読むと、全く同じ現象が起きます。あなたより前に地球を歩いた最も偉大な人たちの思想について進んで考えれば、あなたの生活は改善され、思考が深まり、まったく新たなレベルの英知へ達するでしょう。

じっくりと本を読めば、世界で最も創造的で、知的で、インスピレーションあふれる人々と、一日24時間つながっていられます。アリストテレス、エマソン、セネカ、ガンジー、ソロー、ドロシア・ブランドや、現在の地球に輝きを与えている賢明な人々は、その著作を通じてあなたと知識を分かち合うのを待っています。できる限り、そういった機会を捉えてみれば如何ですか？

今日、まだ本を読んでいないのであれば、あなたは今日を生きていないこと

になります。本を読めるのに読まないということは、本を読みたいけれど読めないという人と全く同じ立場になってしまうのです。

今日の矢上は1年生のTMの会場で試合の合間の時間

『子どもたちにしあわせを運ぶチョコレート』

……世界から児童労働をなくす方法……

という本を読んでいます。

今読みかけの本が5～6冊あります。時間が足りません。

「大人が本を読む家庭では本好きの子が育ちます」。

本日1年生のおうちの人にそのように話しました。